

## プレスリリース

日興アセットマネジメント株式会社

**世界株式に大きな上昇余地、FRBの緩和縮小は世界経済の回復を妨げず**

- 世界株式のオーバーウェイトを維持、特に米国株式に強気
- 2013年6月からの見方を維持し、FRBによる量的金融緩和縮小は12月もしくは2014年1月の開始を予想

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)が、日興アセットマネジメントグループの各国拠点の運用担当者によるグローバル投資委員会(GIC)を開催し、最新の世界経済および金融市場の見通しを発表しました。それによると、好調な世界経済を背景に世界株式にはこれからも上昇する余地があるとし、その中でも2014年にもっとも上昇するのは米国株式であると予想しています。日興アセットは2011年9月より株式をオーバーウェイトしています。2013年はS&P500や日経平均株価に代表される株価指数が大幅に上昇、株式市場はおおむね2013年のGIC予測を上回りました。

日興アセットのチーフ・グローバル・ストラテジスト兼GIC議長のジョン・ヴェイルは次のように述べています。「米国において、住宅価格は家計資産を第3四半期だけで4280億ドル増加させ、同四半期の資産効果は合計1.9兆ドルに迫る莫大な額に達しています。また、自動車購入や小売売上高も増大しました。雇用については、健全なペースで増加すると予想しています。失業率は、2014年上期は平均して毎月0.07%低下して、2014年6月には6.5%で安定すると見えています。これは世界経済の回復、特に米国株式にとって望ましい水準と言えるでしょう。」

日興アセットのGICは、米連邦準備理事会(FRB)の量的金融緩和の縮小はこの12月もしくは2014年1月に始まり、2014年第3四半期に完了、そして最初の利上げは2015年第3四半期まで行われぬものとみえています。

「FRBによる緩和縮小のタイミング予想を受けて市場は、2013年中、常に乱高下しましたが、現在は新たなコンセンサスを織り込んでいます。もしFRBが2014年初頭に緩和縮小に踏み切るなら、米国経済が十分強固な状態にあると見なされ、世界経済にとってプラスと受け取られるでしょう」とヴェイルは述べています。「日本国内においては日銀は大規模な金融緩和策の自動操縦状態を継続すると予想します。従って今後数四半期は円安が進むと見ており、現在102円から103円台で推移しているドル円相場は2014年3月末までに1ドル=104円、2014年6月までに105円になる可能性があります。円安が進行すれば日本企業の利益にはプラスとなり、今後ポジティブ・サプライズが継続して出てくるものとみられ、引き続き日興アセットは日本株に強気な見方を維持します。」

日興アセットでは、12月6日から2014年3月末までの米ドルベースでのトータルリターンを米国株式は7%、欧州株5%、そして日本株4%、と予想しています。なお、米国株式の予想リターンについては期間を2014年末まで伸ばした場合、21%としています。また米国10年債利回りに関しては2014年6月末時点で3.15%と見えています。

当資料は日興アセットマネジメントが市場環境等についてお伝えすること等を目的として作成した資料であり、特定商品の勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。資料中において個別銘柄に言及する場合がありますが、これは当該銘柄の組入れを約束するものでも売買を推奨するものでもありません。当資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について弊社が保証するものではありません。当資料に掲載されている数値、図表等は、特に断りのない限り当資料作成日現在のものです。また、当資料に示す意見は、特に断りのない限り当資料作成日現在の見解を示すものです。当資料中のグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。当資料中のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。尚、資料中の見解には弊社のものではなく著者の個人的なものも含まれていることがあり、予告なしに変更することもあります。当資料は弊社の広報担当者の事前の許可なく転載及び引用される事を固く禁じております。内容についてご不明な点等ございましたら弊社広報部 03-6447-6775 までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

## 日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントグループ\*（以下、日興アセット）は、アジア・オセアニア地域を中核として展開する「アジアの資産運用会社」で、運用資産残高約 16.0 兆円\*\*を有します。1959 年の設立から半世紀以上にわたり、個人投資家のみなさまには多様な金融商品を、年金基金や事業法人などの機関投資家のみなさまには付加価値のある高品質な運用サービスを提供しています。

日興アセットは、銀行や証券会社、ゆうちょ銀行など国内の販売チャネルと、海外に広がる販売チャネルをあわせて、アジア・オセアニア地域で最大規模の 300 社超の販売ネットワークを通じてお客さまに投資信託を提供しています。主に日本株式や債券、不動産投資信託(REIT)に投資する自社運用のファンドに加え、世界の優れた運用会社の運用力を活用する「ワールドシリーズ・ファンド・プラットフォーム」により、お客さまのニーズに合った幅広い商品を提供しています。

1999 年に国内初の社会的責任投資(SRI)ファンドを設定したほか、国内の資産運用会社として他に先駆けて ISO14001(環境マネジメントに関する国際標準規格)の認証を 2001 年に取得するなど、社会的責任活動に積極的に取り組んでいます。また、リッパージャパン、アジアインベスター、R&I などの外部評価機関から、権威ある賞を受賞しています。

日興アセットが擁するネットワークは、東京本社をはじめ、シンガポール、香港、マレーシア、中国、インド、オーストラリア、ニュージーランドとアジア・オセアニアの 8 つの国・地域に広がっており、地域ごとに現地の特性に応じた経営を展開する「マルチ・ローカル戦略」を実践しています。ロンドンならびにニューヨークにもオフィスを構え、米国・欧州ならびに中東で投資家のみなさまにサービスを提供しています。

\*日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および海外関連会社の総称

\*\*日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の 2013 年 9 月末現在のデータ

## 日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 368 号

加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

日興アセットマネジメント株式会社

〒107-6242 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー

www.nikkoam.com